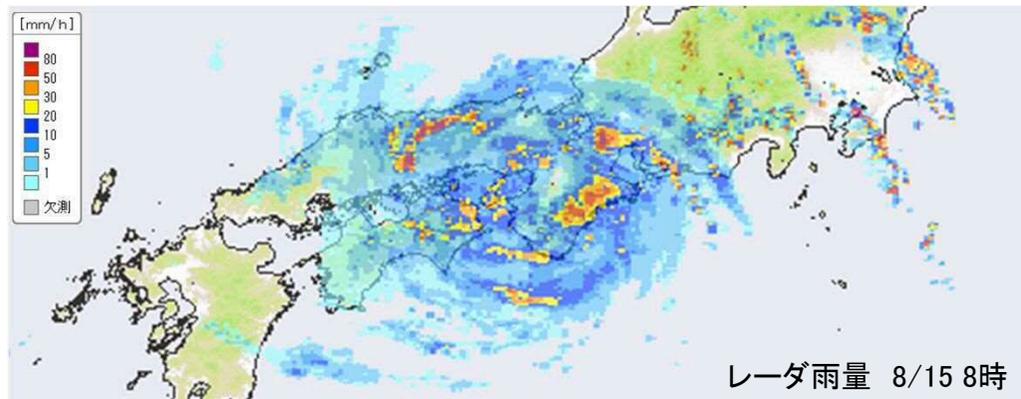


令和5年8月15日出水(台風第7号)

中国地方整備局管内の出水概況【第1報】8月18日(金) 14時現在



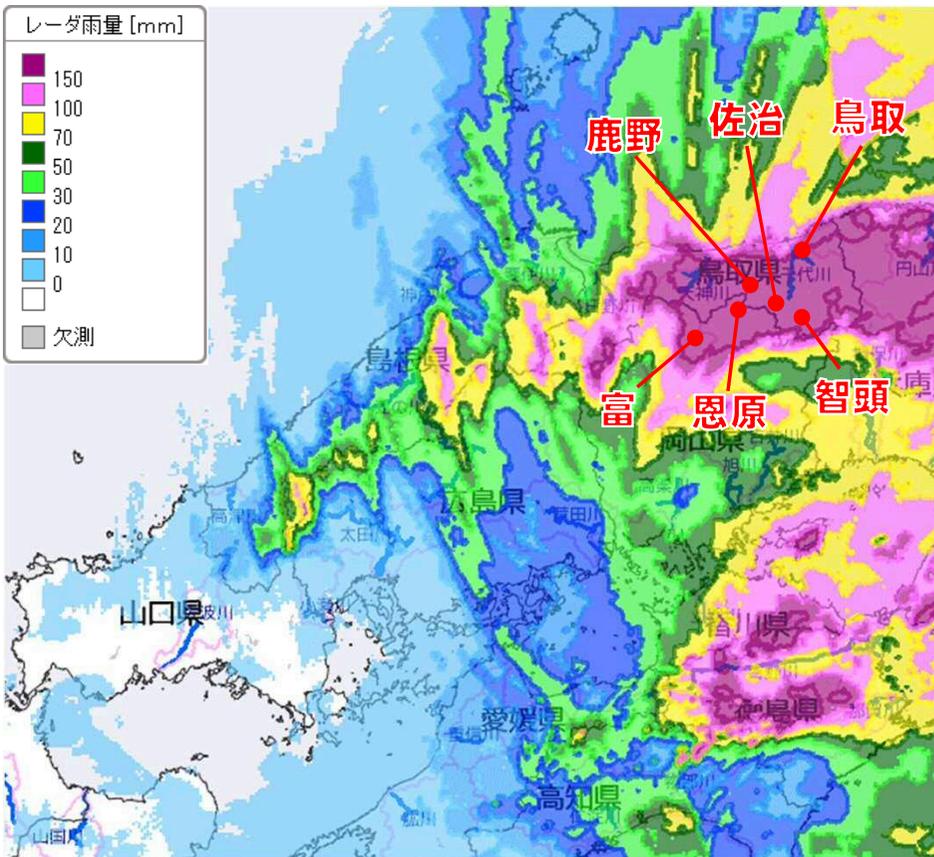
～目次～

- | | |
|--|----------------|
| 1. 気象及び出水の概要 | ・・・P2 |
| 2. 主な河川における雨量・水位の状況
1) 千代川, 2) 天神川 | ・・・P7 |
| 3. 被災状況について(千代川・天神川) | ・・・ P13 |
| 4. 避難に係る情報提供・被災状況調査 | ・・・ P15 |
| 5. 治水事業の効果について
1) 千代川, 2) 天神川 | ・・・ P19 |
| 6. 砂防事業の効果について | ・・・ P23 |
| 7. 被災状況について(補助河川) | ・・・ P25 |

1. 気象及び出水の概要

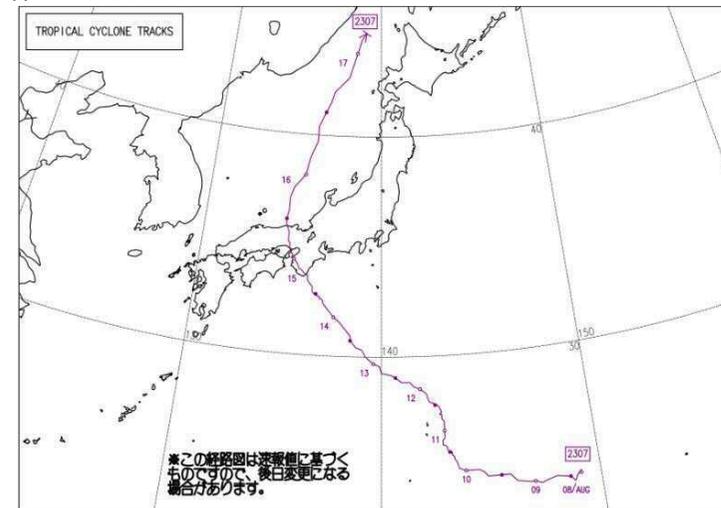
- 令和5年8月15日5時前に和歌山県潮岬付近へ上陸し、比較的ゆっくりとした速度で近畿地方を縦断した台風第7号の影響で、中国、近畿、東海地方等の広い範囲で雨や風の影響が長時間続きました。
- 鳥取県と岡山県では15日7時50分に線状降水帯が発生し、その後、15日16時40分には鳥取県に大雨特別警報が発令されました。
- この豪雨により、鳥取市佐治では15日の日降水量が515ミリと観測史上1位の値を更新し、8月の平年値の約3倍の雨が1日で降りました。
- また、鳥取市鳥取、鹿野や八頭郡智頭町智頭、岡山県の苫田郡鏡野町恩原、富でも日降水量が観測史上1位の値を更新する等、記録的な大雨となりました。

■等雨量線図 【国土交通省作成】

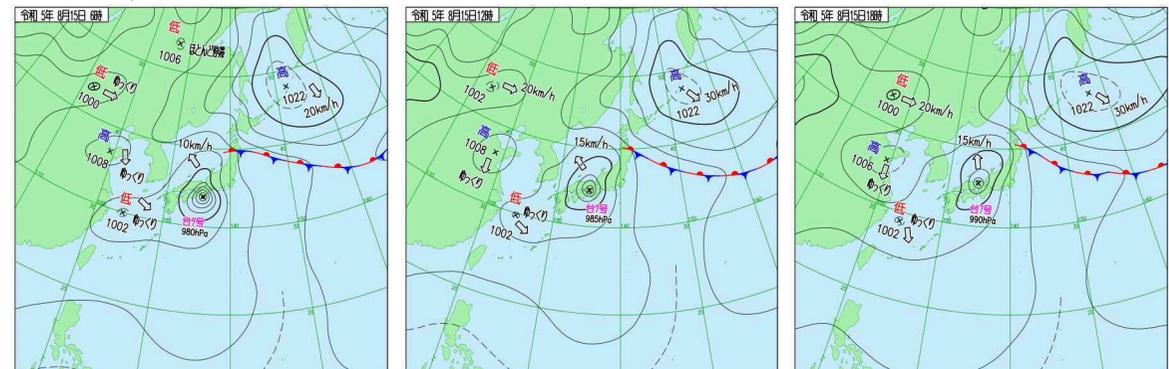


※8月15日0時から24時までの総雨量

■台風経路 【気象庁ウェブサイトより】



■天気図 【気象庁ウェブサイトより】



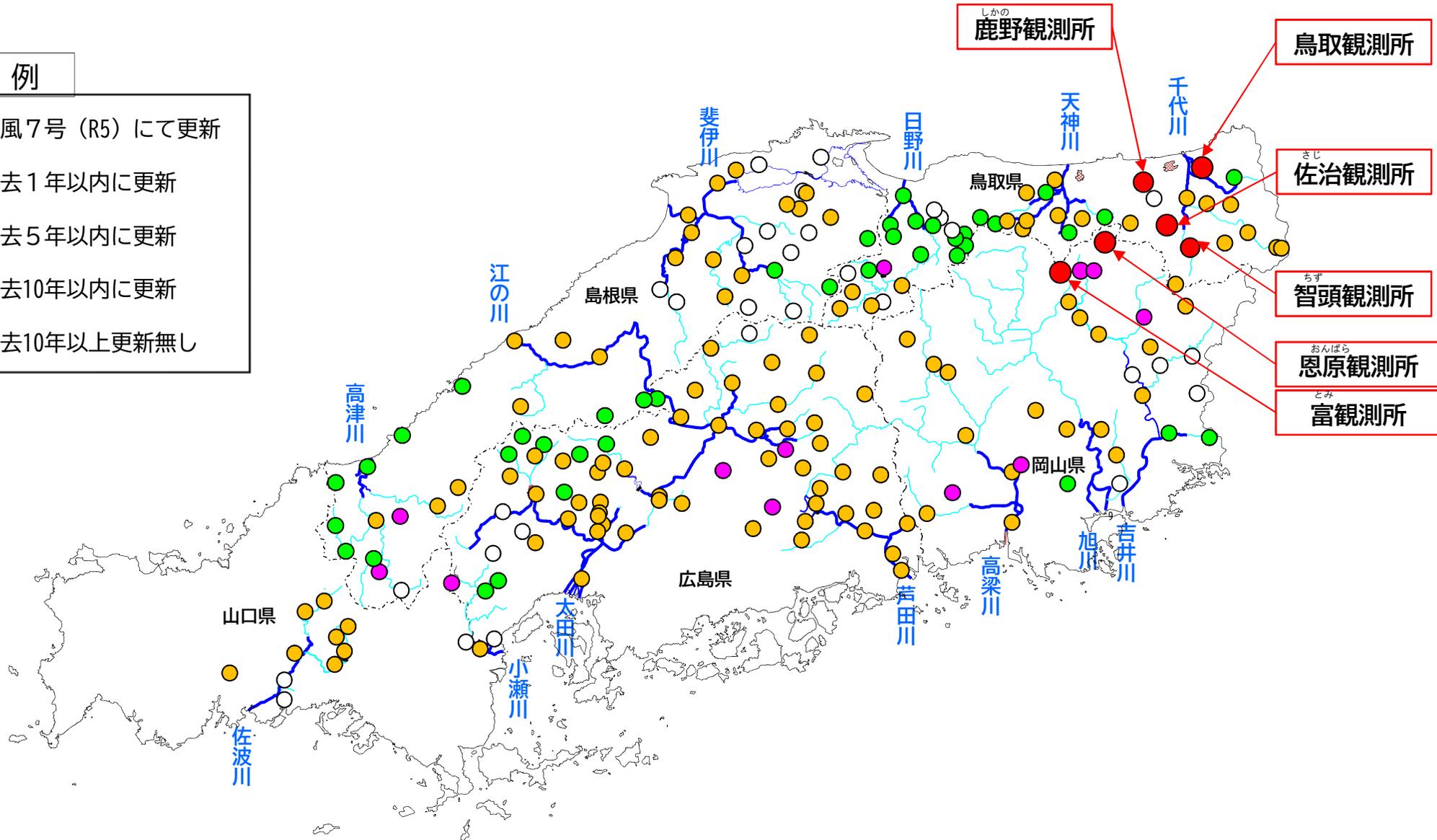
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

雨量観測の状況

■鳥取県鳥取市（3地点）および鳥取県八頭郡智頭町（1地点）、岡山県苫田郡鏡野町（2地点）の雨量観測所で、日降水量が観測史上最大を記録しました。

凡例

- 台風7号（R5）にて更新
- 過去1年以内に更新
- 過去5年以内に更新
- 過去10年以内に更新
- 過去10年以上更新無し



(注) 水文水質データベース・24時間降水量一覧表（気象庁）を元に作成

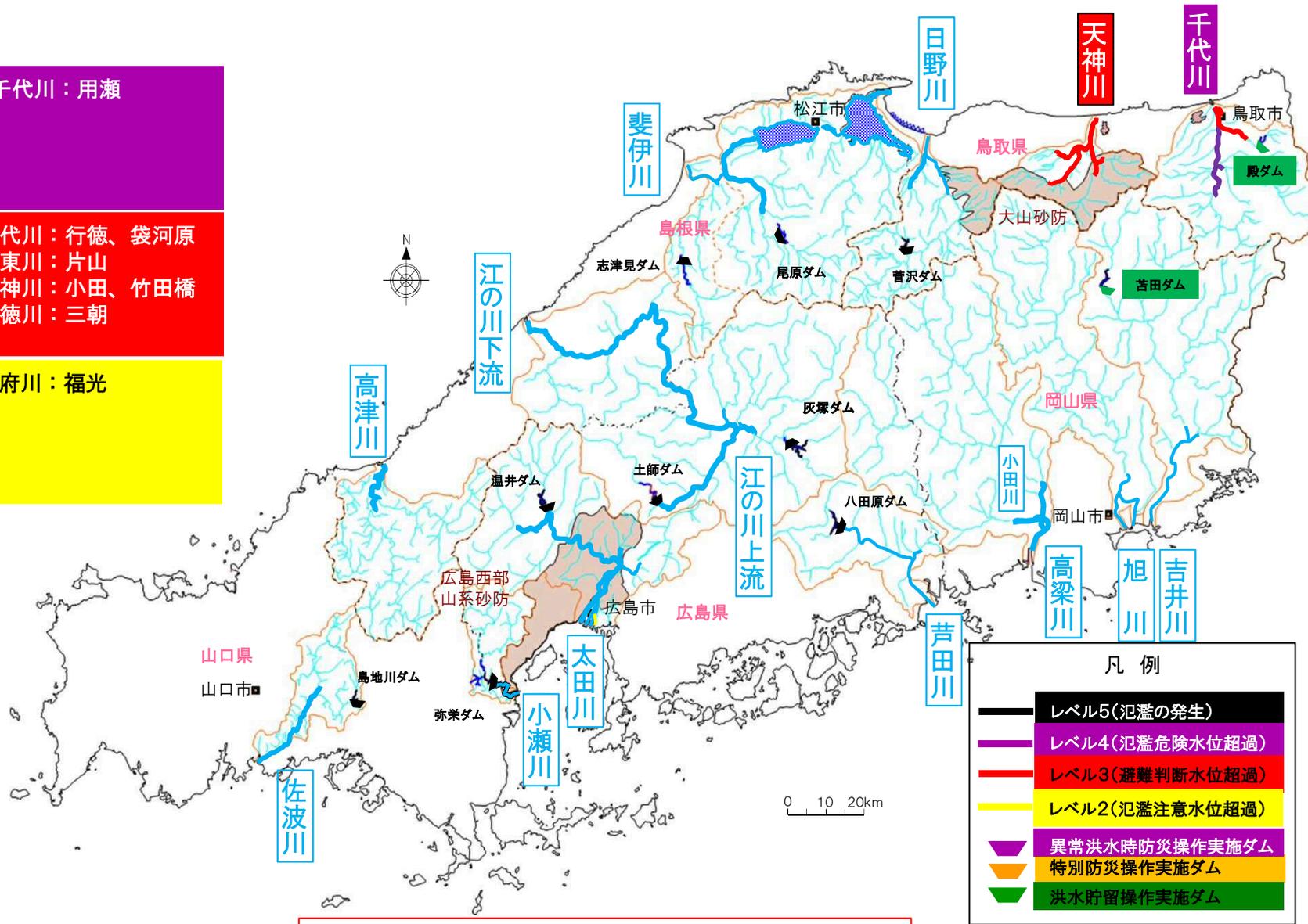
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

国管理河川の状況

■ 今回の出水では国管理河川において、1水系1河川1観測所で「氾濫危険水位」を超過、2水系4河川6観測所で「避難判断水位」を超過しました。

■ 河川出水状況（国管理区間）

★レベル4 氾濫危険水位 超過 1水系 1河川 1観測所	千代川水系千代川：用瀬
★レベル3 避難判断水位 超過 2水系 4河川 6観測所	千代川水系千代川：行徳、袋河原 八東川：片山 天神川水系天神川：小田、竹田橋 三徳川：三朝
★レベル2 氾濫注意水位 超過 1水系 1河川 1観測所	天神川水系国府川：福光



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

2. 主な河川における雨量・水位の状況

せんだい ぎょうとく もちがせ
1) 千代川(行徳、用瀬)

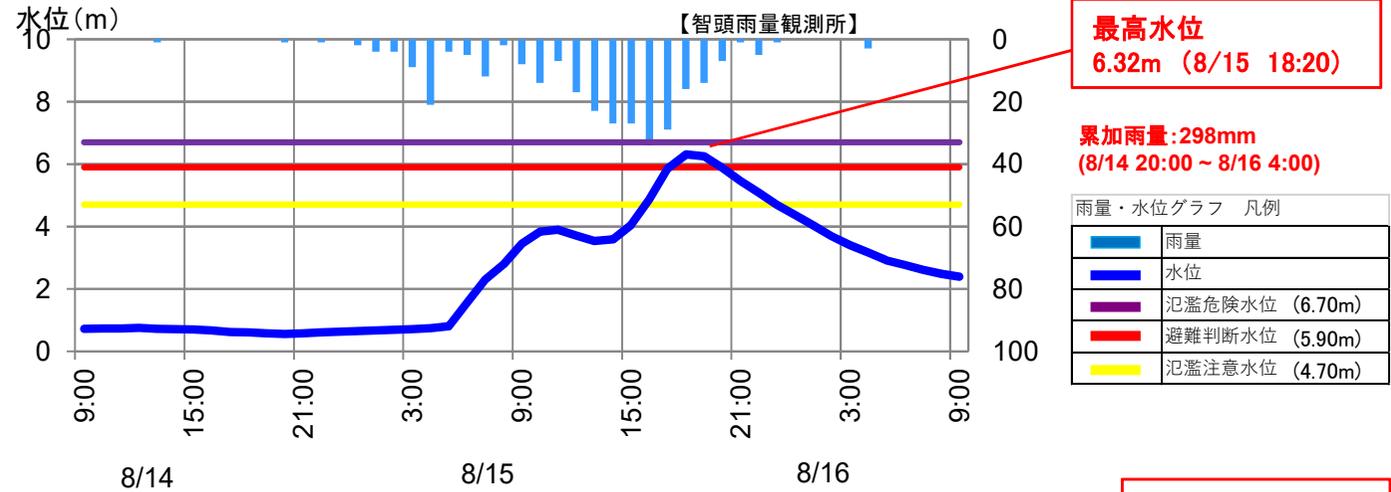
てんじん こだ
2) 天神川(小田)

1)千代川の状況(千代川水系千代川 行徳地点)

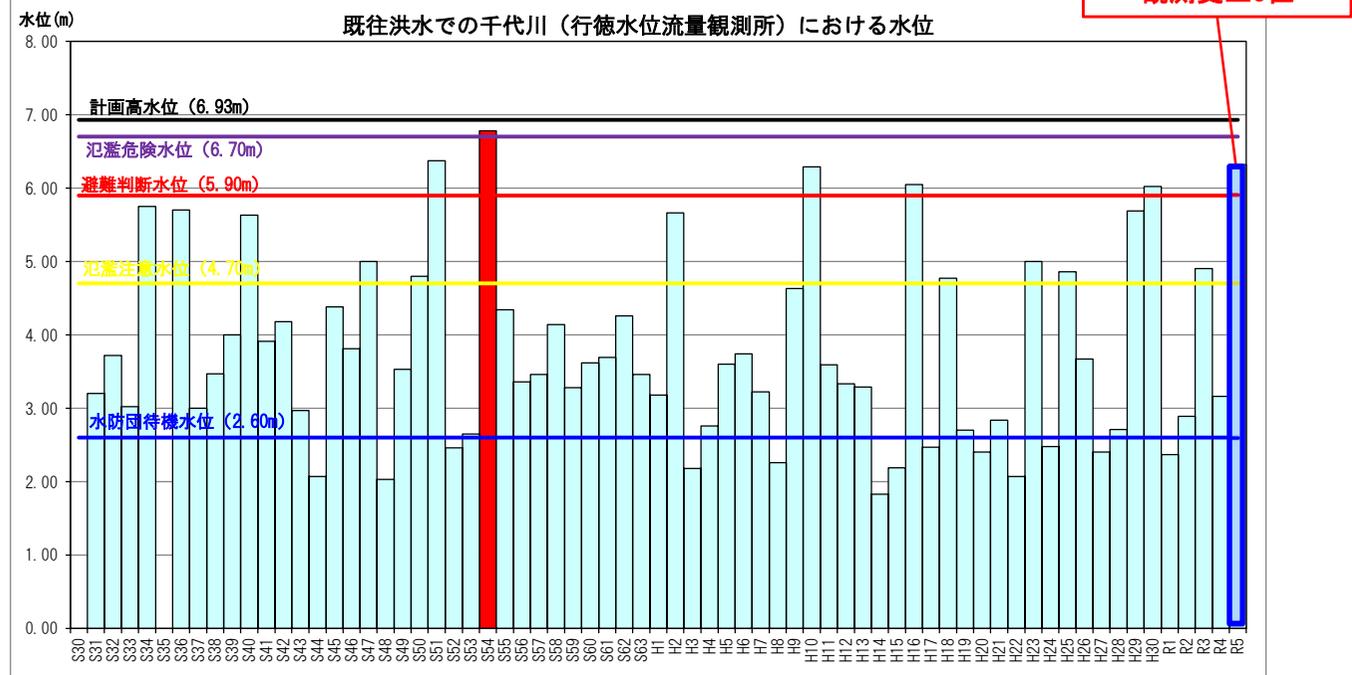
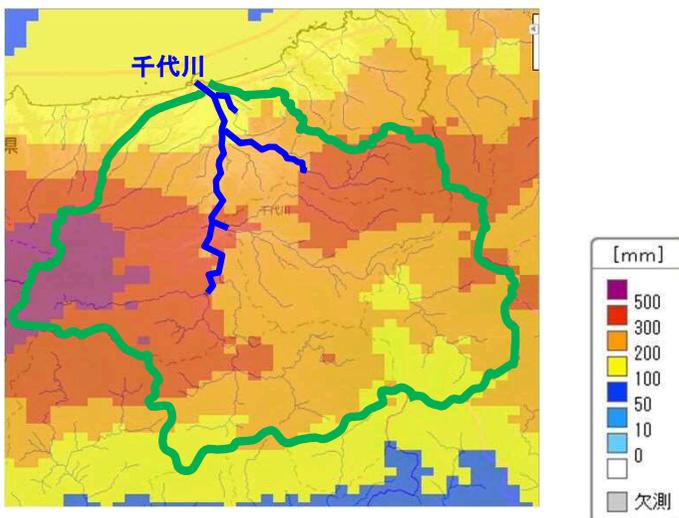
■ 千代川水系千代川 行徳地点において、避難判断水位 (5.90m) を超過し、最高水位6.32mを記録しました。



■千代川水系千代川 行徳水位観測所



■ 累加雨量図 (Cバンドレーダ) 【国土交通省作成】



※降り始めからの総雨量
(8/14 9:00~8/16 9:00)

※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

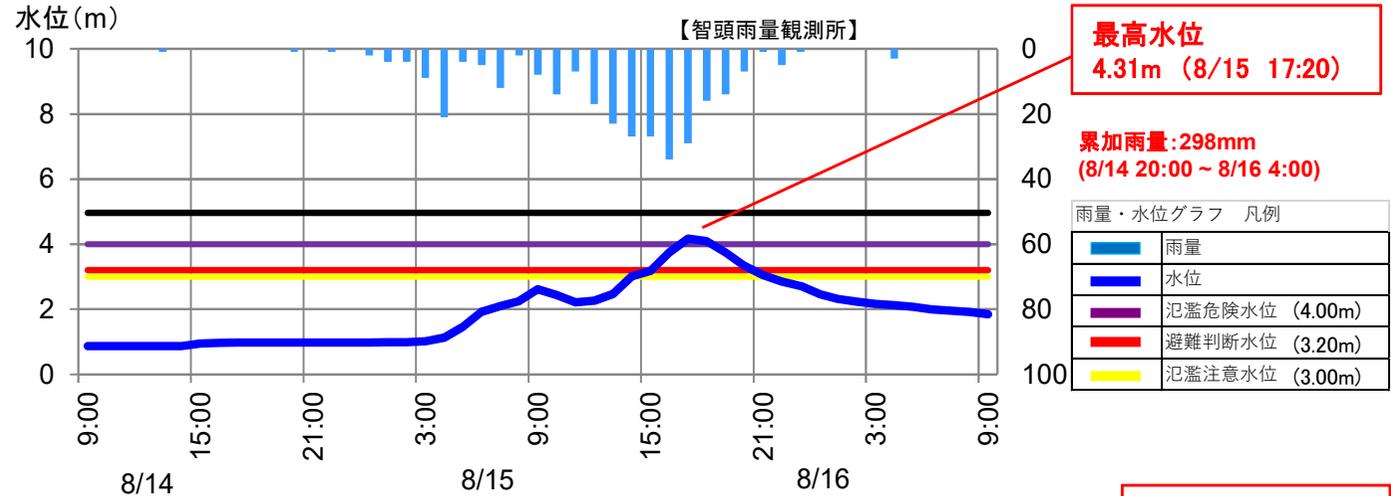
1)千代川の状況(千代川水系千代川 用瀬地点)

もちがせ

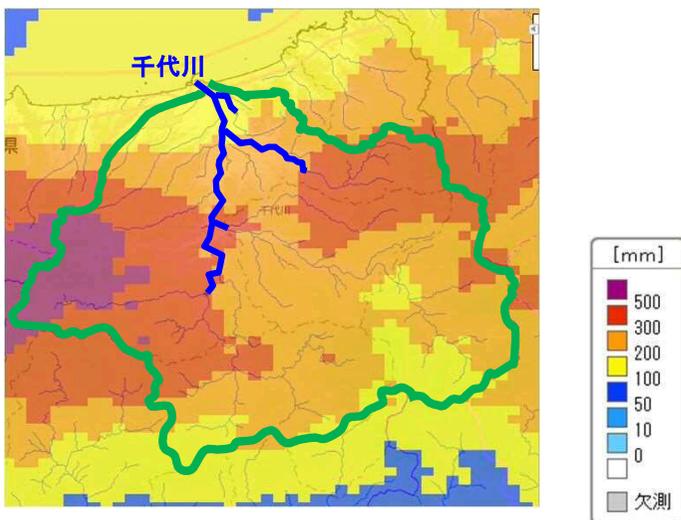
■ 千代川水系千代川 用瀬地点において、氾濫危険水位 (4.00m) を超過し、最高水位4.31mを記録 (観測史上最高) しました。



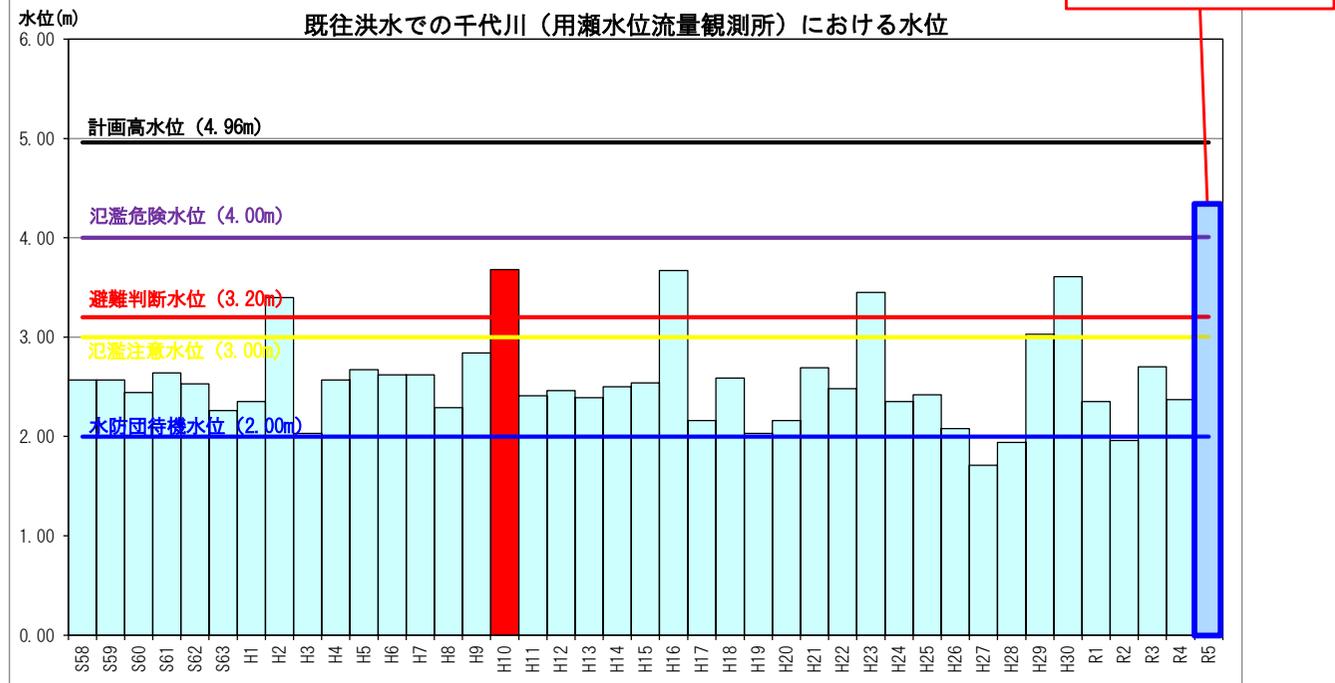
■千代川水系千代川 用瀬水位観測所



■ 累加雨量図 (Cバンドレーダ) 【国土交通省作成】



※降り始めからの総雨量
(8/14 9:00~8/16 9:00)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

1)千代川の状況(CCTV映像)

千代川水系千代川(行徳水位観測所付近) 平常時



8月15日 18時頃



千代川水系千代川(用瀬水位観測所付近) 平常時



8月15日 18時頃

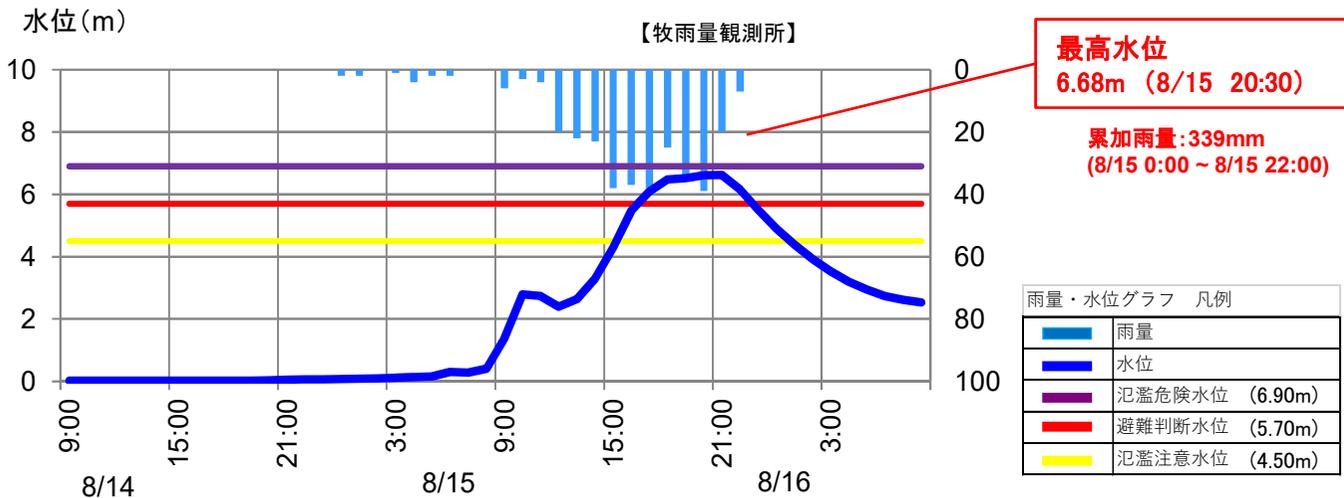


2)天神川の状況(天神川水系天神川 小田地点)

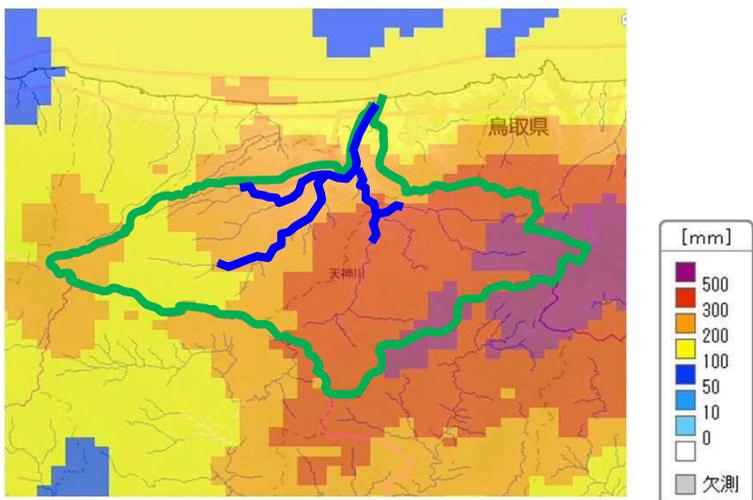
■ 天神川水系天神川 小田地点において、避難判断水位(5.70m)を超過し、最高水位6.68m (観測史上最高)を記録しました。



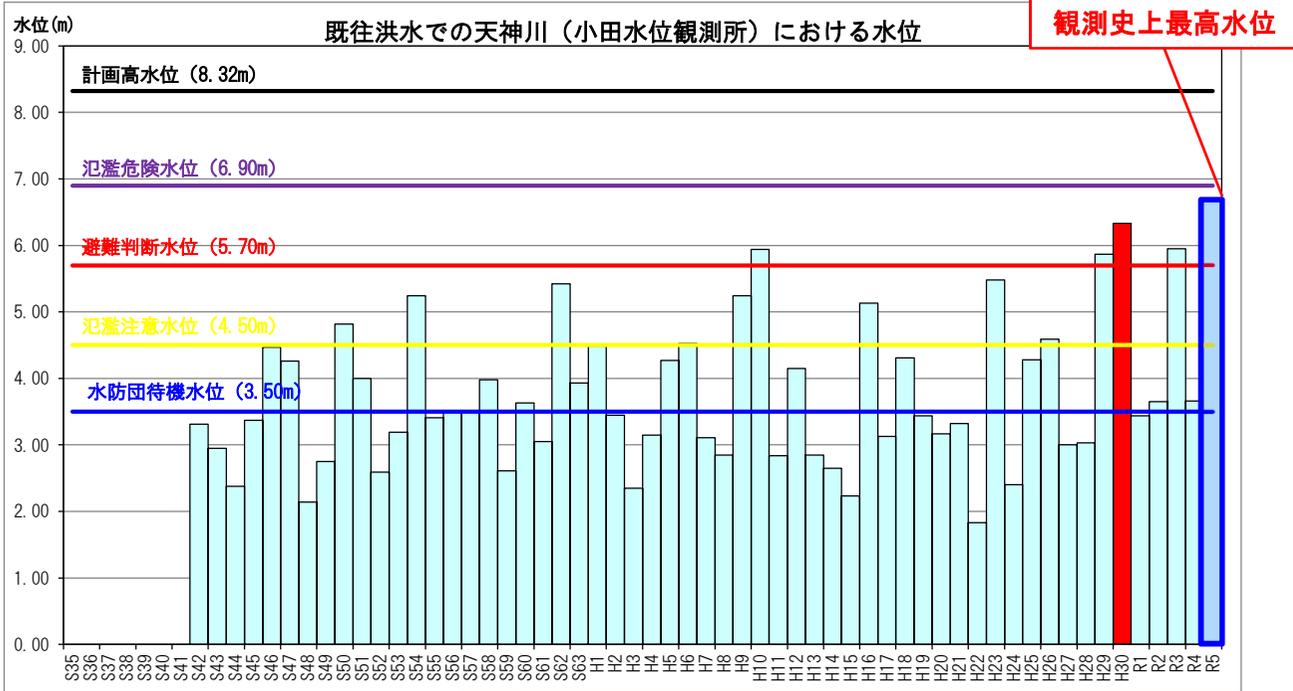
■天神川水系天神川 小田水位観測所



■累加雨量図 (Cハントレーダ) 【国土交通省作成】



※降り始めからの総雨量
(8/14 9:00~8/16 9:00)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

2)天神川の状況(CCTV映像)

天神川水系天神川(倉吉大橋付近) 平常時



8月15日 18時頃



天神川水系三徳川(加茂川合流点付近) 平常時



8月15日 18時頃



3. 被災状況について(千代川・天神川)

1)千代川・天神川の被害状況 等

■千代川の主な被災箇所



■天神川の主な被災箇所



※8月17日17時時点の状況であり、今後の調査等により変更・追加となる場合があります。 14

4. 避難に係る情報提供・被災状況調査

「逃げ遅れゼロ」を目指した取組 広島地方気象台と中国地方整備局の合同記者会見

- 台風第7号に伴う大雨により、8月15日に鳥取県鳥取市で大雨特別警報が発表されました。広島地方気象台と中国地方整備局等で合同記者会見を実施し、今後の雨の見通しや土砂災害警戒情報について説明を行い、警戒を呼びかけました。
- 中国地方整備局からは、河川等による災害に関する注意喚起やダムの緊急放流、大雨による道路等への影響について説明を行いました。

実施日時： 8月15日(火) 18:20～
場 所： 広島地方気象台



広島地方気象台と中国地方整備局の合同記者会見



広島地方気象台からの台風の見通し説明

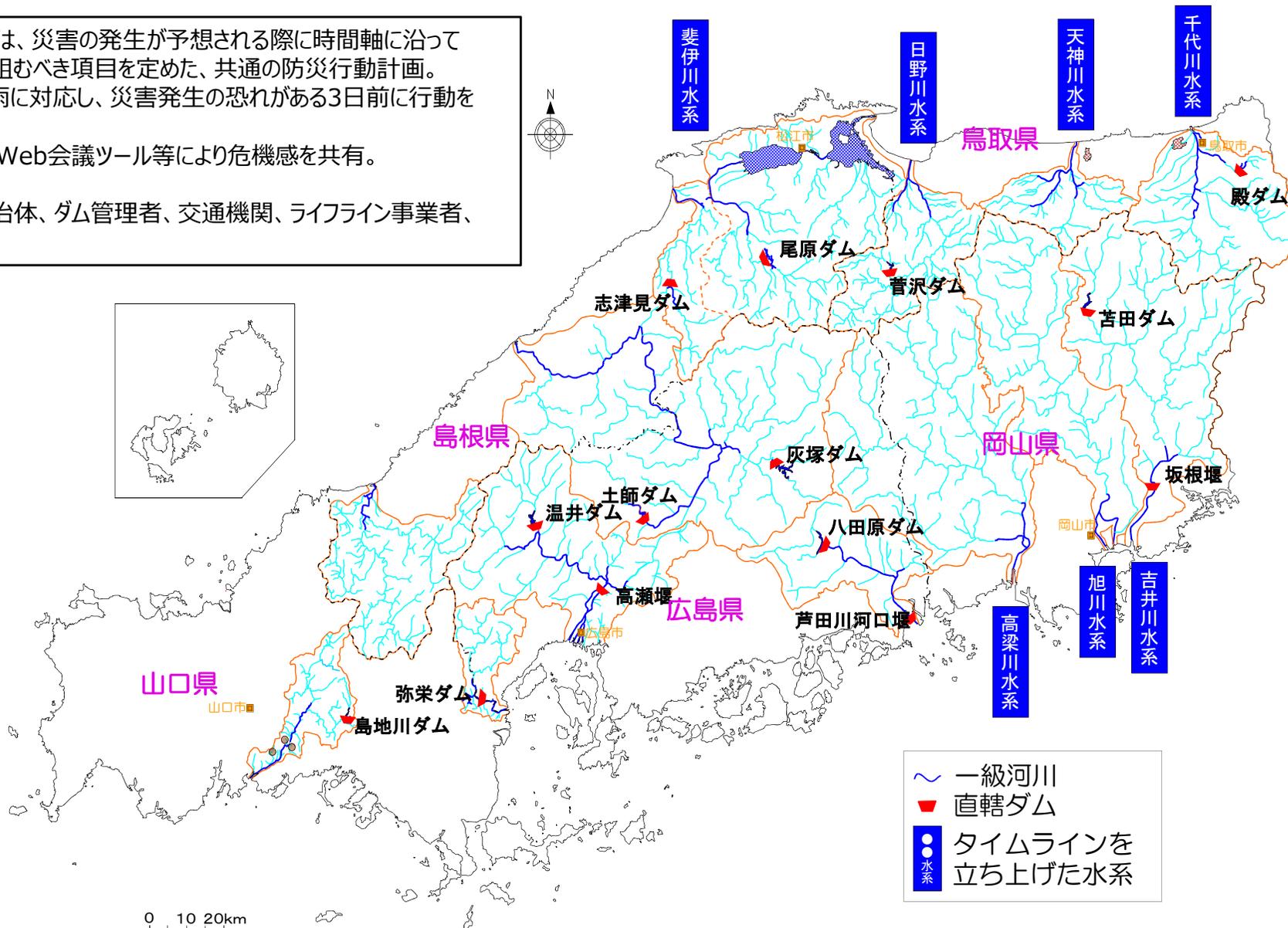


中国地方整備局からの注意喚起

水害対応タイムラインの活用

- 災害発災前の危機感共有と、的確な事前防災行動を取るための防災行動計画（水害対応タイムライン）を、中国地方整備局管内の**一級水系13水系**において策定しています。
- 今回の大雨では**7水系でタイムラインを立ち上げ**、各レベルで定められた防災行動を実施しました。

- **水害対応タイムライン**とは、災害の発生が予想される際に時間軸に沿って防災関係機関が取り組むべき項目を定めた、共通の防災行動計画。
 - 台風及び前線性の降雨に対応し、災害発生の恐れがある3日前に行動を開始。
 - 気象情報の見通しなどWeb会議ツール等により危機感を共有。
- 【連携する機関】
国、流域内の地方自治体、ダム管理者、交通機関、ライフライン事業者、報道機関 等



災害対策用ヘリコプター「おりづる」による被災状況調査

- 迅速な被災状況調査のため、8月16日、災害対策用ヘリコプター「おりづる」で調査飛行を実施しました。
- 千代川をはじめとする河川の被災状況、土砂災害の発生状況、道路損壊等を確認し、災害対策本部及び関係自治体へ、リアルタイムに映像と調査状況を伝えました。



災害対策用ヘリコプター「おりづる号」



【ヘリ画像】苦田ダム



【ヘリ画像】殿ダム



【ヘリ画像】千代川(鳥取市用瀬町)



【ヘリ画像】土石流(鳥取市佐治町)

5. 治水事業の効果について

せんだい
1) 千代川

てんじん
2) 天神川

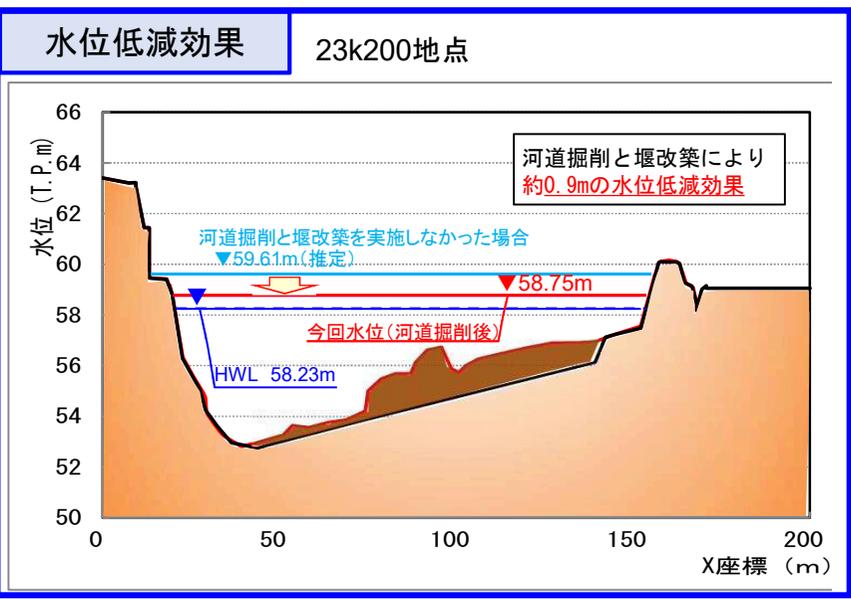
河川改修による治水効果(千代川水系千代川)

速報版

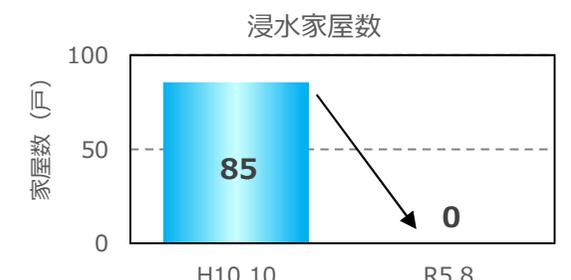
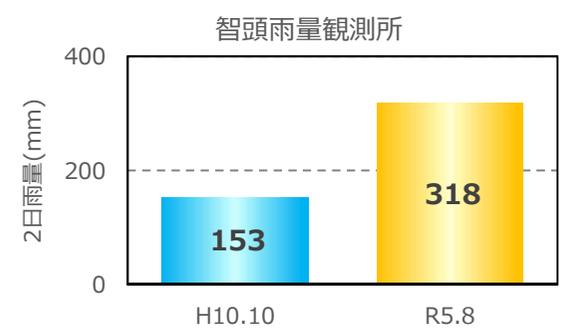
- 千代川流域では、令和5年8月14日未明から15日未明にかけて大雨となり、智頭(ちず)雨量観測所では2日雨量が318mmと、過去に浸水被害のあった平成10年10月洪水(台風第10号)時の雨量を超過する記録的な雨量を観測しました。
- 「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」および「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等により、河道掘削や固定堰改築等を実施してきたことで鳥取市用瀬町美成地先(23k200付近)において**約0.9mの水位低減効果を発揮**しました。
- 今回の出水では、平成10年10月出水を超える雨量であったが、**これまでの治水事業により浸水被害を大幅に軽減**させました。



用瀬町美成地区 整備状況(23k200付近)



※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

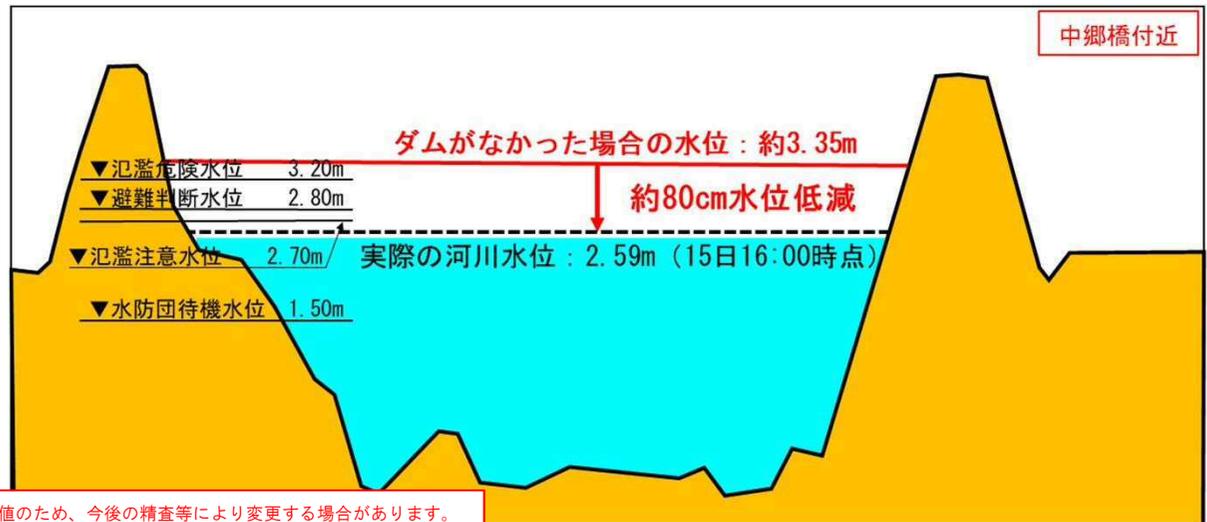
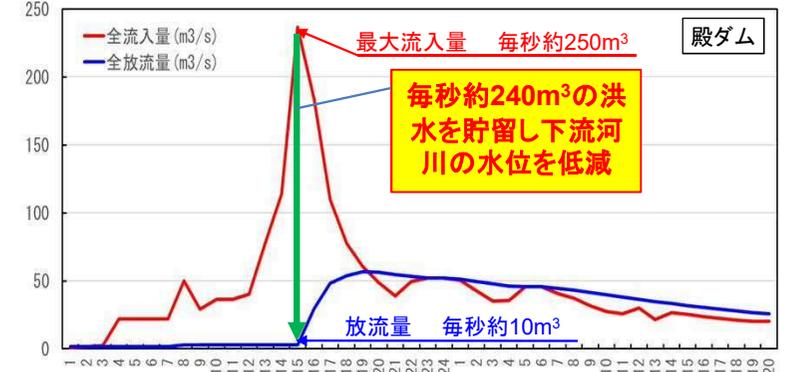
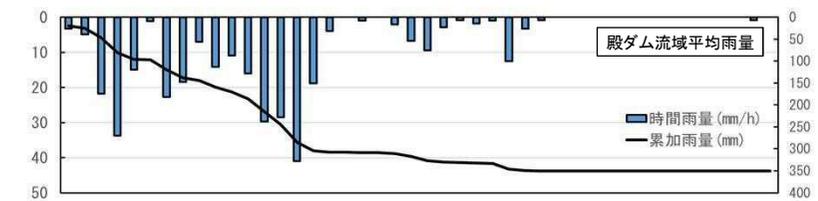


※用瀬地区における浸水家屋数比較 20



ダムの洪水調節による治水効果(千代川水系袋川)

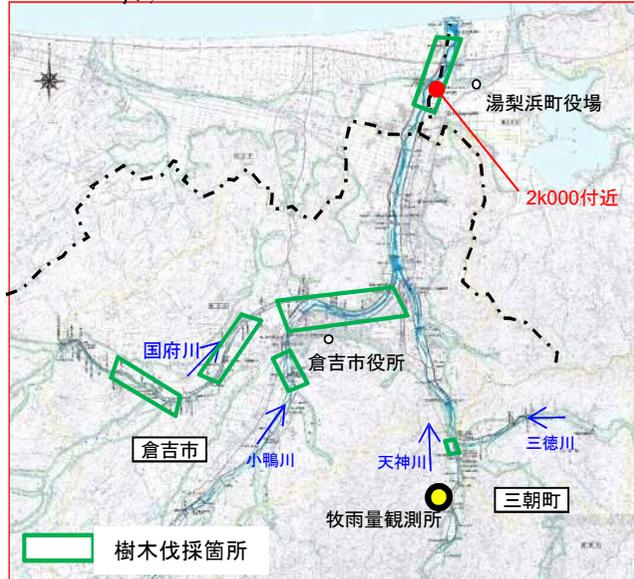
- 台風第7号の影響により殿ダム流域では令和5年8月14日から降り始め、**流域平均累加雨量は約350mm**を観測しました。
- 殿ダムへの**流入量は、平成24年管理開始以降最大の毎秒約250m³**を観測しました。
- 殿ダムの洪水調節によりダム下流約10kmの中郷橋付近では**約80cmの水位低減効果**が図られました。この効果により、氾濫危険水位の超過を回避したと推定します。



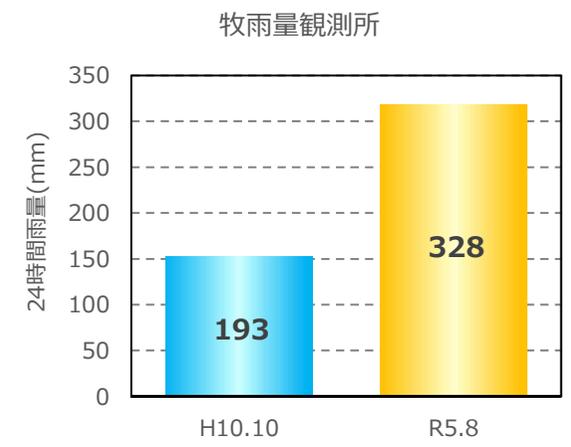
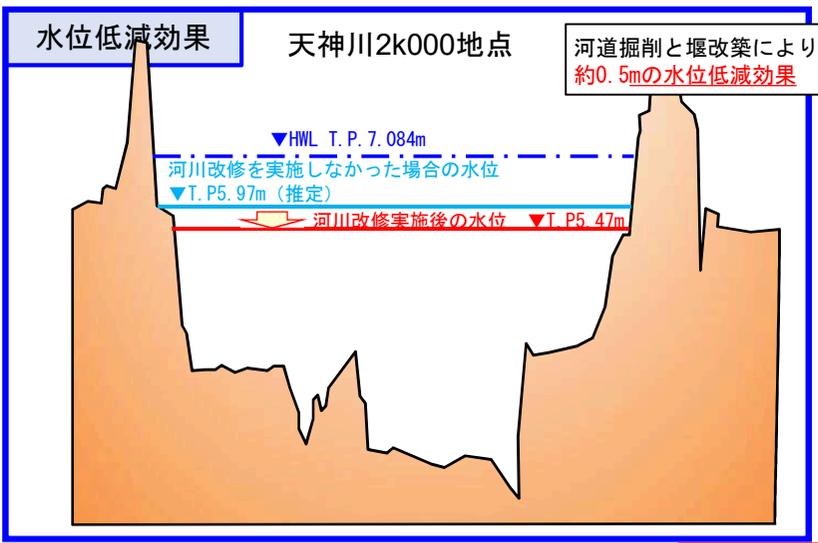
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

河川改修による治水効果(天神川水系天神川)

- 天神川流域では、令和5年8月14日未明から15日未明にかけて大雨となり、牧(まき)雨量観測所では24時間雨量が328mmと、過去に浸水被害のあった平成10年10月洪水(台風第10号)時の雨量を超過する記録的な雨量を観測しました。
- 「防災・減災・国土強靱化のための3か年緊急対策」および「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等により、河道掘削や樹木伐採を実施してきたことで、湯梨浜町羽合地先(2k000付近)付近において、**約0.5mの水位低減効果を発揮**しました。
- 今回の出水では、平成10年10月出水を大きく超える雨量であったが、**近年の治水事業により外水による浸水被害を未然に防止**しました。



北栄町江北地先 整備状況(2k000付近)



出水状況(R5.8.15 18:00頃)



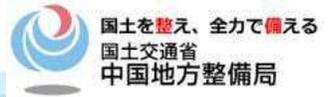
※数値等は速報値のため、今後の精査等により変更する場合があります。

6. 砂防事業の効果について

【施設効果事例】 木地山砂防堰堤(鳥取県東伯郡三朝町木地山)

きじやまさほうえんてい とっとりけんとうはくぐんみささちようきじやま

速報版



災害発生日: 令和5年8月15日
 降雨状況: 連続雨量 : 402mm(8月14日19時~16日7時)
 時間最大雨量 : 36mm(8月15日15時~16時)
 ※速報値 ※加谷雨量観測所
 発生箇所: 鳥取県東伯郡三朝町木地山
 崩壊状況: 流木等捕捉量 約200m³(推定値)
 状況 : 8月15日からの台風7号に伴う大雨時に 流木等を捕捉。
 下流域への被害を未然に防止し効果を発揮しました。



台風7号前(令和5年8月14日)

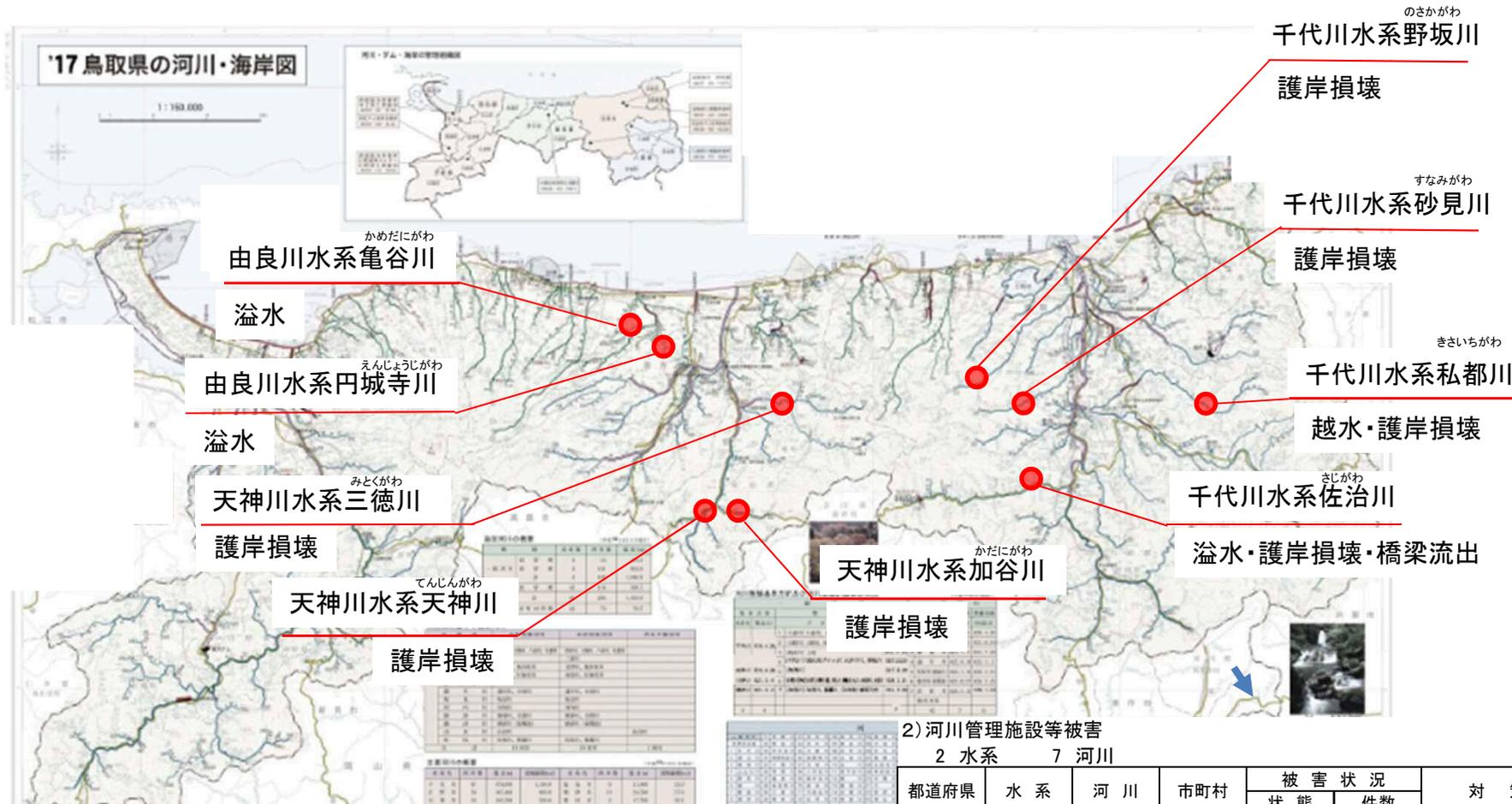
台風7号通過(令和5年8月16日)



7. 被災状況について(補助河川)

台風7号による河川被害状況について(鳥取県)

令和5年8月17日17時現在



1) 一般被害

2 水系 4 河川 (浸水家屋)

都道府県	水系	河川	市町村	田畑等浸水		被害状況
				原因	面積(約ha)	
鳥取	せんだいがわ千代川	きさいちがわ私都川	やずちよう八頭町	越水	0.3	浸水解消
鳥取	せんだいがわ千代川	さしがわ佐治川	とっとりし鳥取市	溢水	不明	浸水解消、高山橋一部崩落・旧刈地橋流出
鳥取	ゆらがわ由良川(鳥取県)	かめだにがわ亀谷川	ほくえいちよう北栄町	溢水	不明	浸水解消
鳥取	ゆらがわ由良川(鳥取県)	えんじようじがわ円城寺川	くらよし倉吉市	溢水	不明	浸水解消

2) 河川管理施設等被害

2 水系 7 河川

都道府県	水系	河川	市町村	被害状況		対策状況
				状態	件数	
鳥取	せんだいがわ千代川	さしがわ佐治川	とっとりし鳥取市	護岸損壊	7	調査中
鳥取	せんだいがわ千代川	すなみがわ砂見川	とっとりし鳥取市	護岸損壊	1	調査中
鳥取	せんだいがわ千代川	のさかがわ野坂川	とっとりし鳥取市	護岸損壊	2	応急工事を検討
鳥取	せんだいがわ千代川	きさいちがわ私都川	やずちよう八頭町	護岸損壊	2	土のうによる応急を予定
鳥取	てんじんがわ天神川	かだにがわ加谷川	みささちよう三朝町	護岸損壊	1	応急対策完了
鳥取	てんじんがわ天神川	みとくがわ三徳川	みささちよう三朝町	護岸損壊	1	調査中
鳥取	てんじんがわ天神川	てんじんがわ天神川	みささちよう三朝町	護岸損壊	2	調査中